

団体名		公益財団法人 武蔵野文化事業団						
①	指 標 名	芸術文化の振興（自主チケット販売の充実）			目 標 値	芸術文化の振興を図るため自主事業チケットを完売する	実 績 値	発売チケット123本のうち1本に売れ残りが生じた
	過 去 の 実 績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達 成 率	99.2%	達 成 状 況	未実施・ <u>未達成</u> ・達成
	(単位: )	発売チケット111本のうち2本に売れ残りが生じた	発売チケット106本のうち5本に売れ残りが生じた	発売チケット124本のうち6本に売れ残りが生じた				
	取 組 内 容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①市民が優れた音楽等を格安な価格で鑑賞出来るよう独自招聘事業の充実を図りつつ引き続き実施する。 ②自主事業ニーズを把握するため事業開催ごとのアンケート調査を実施し、事業企画に生かして行く。 ③アルテ友の会の会員増に努める。						
	一 次 評 価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 完売でなかった公演の、「アトリウム弦楽四重奏団」は午前11時開演で全11時間のショスタコーヴィチのマラソンコンサートという長丁場であるが、残数わずかという販売状況であった。質の高い芸術文化を低廉な料金で市民に提供する本事業団の目的から、マラソンコンサートなどの公演も必要と考えている。売れ行きによる財政面での影響も考え、広報等に努め今後も完売を目標とするが、結果としての未達成はやむを得ない。しかし、全体として、99.2%の達成状況は評価できるものである。						
二 次 評 価	チケットはほぼ完売となっており、取り組みを評価する。友の会会員の高齢化への対応・新規獲得に努めること。							
②	指 標 名	事業団予算の抑制（事業支出の抑制）			目 標 値	支出額（事業支出）を前年度並とする。	実 績 値	支出予算は、8.8%増加
	過 去 の 実 績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達 成 率	0.0%	達 成 状 況	未実施・ <u>未達成</u> ・達成
	(単位: )	収入額 962,330 内補助金 763,272 支出額 912,330	収入額947,790 内補助金 770,489 支出額897,790	収入額1,050,378 内補助金 757,639 支出額1,000,378				
	取 組 内 容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①事業収入の増を図るため、独自招聘事業及び他の文化施設とネットワーク事業を引き続き実施する。 ②支出については、委託等の競争入札の実施など引き続き効率的な執行により支出減に努める。						
	一 次 評 価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 入場料収益は、10,152千円の減であるが、その他事業収益で1,192千円の増がある。印刷機の関係でリース対応でリース債務未払金1,123千円、事業費文化施設管理運営事業費の増1,970千円があるなどにより抑制は達成できなかった。						
二 次 評 価	引き続き目標達成に向け、計画的な執行に努めること。							
③	指 標 名	人材育成のための職員採用制度の検討			目 標 値	法人の設置目標達成のための人事制度の検討	実 績 値	雇用期間の調整
	過 去 の 実 績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達 成 率	50.0%	達 成 状 況	未実施・ <u>未達成</u> ・達成
	(単位: )	—	—	—				
	取 組 内 容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①他団体の人事制度の研究 ②制度の具体的設計						
	一 次 評 価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ○市民文化会館の長期改修工事に備えて、嘱託職員の退職後、新規採用を行わず、外部委託している受付案内業務員の内容を変更、かつ人員数を追加する事により対応。また、他団体の人事制度の研究を進めている。						
二 次 評 価	財政援助出資団体の在り方検討委員会報告書の見直し案に基づき、人事制度の検討を進めること。							